

地震に備えよう! 家庭内の家具

転倒・落下・移動防止チェック

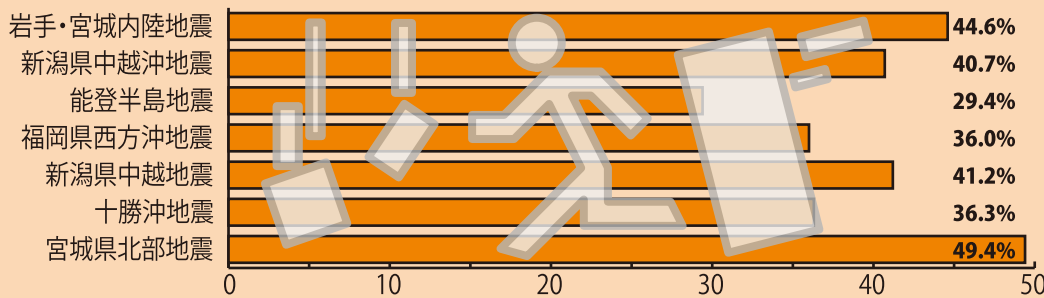
☐ 家具がない 安全な部屋がある	☐ 家具転倒の 恐れのない部屋で 就寝している	☐ 背の高い家具を 置いていない	☐ よくいる居間に 重量感のある 家具がない
家具の設置場所・収納方法について			
☐ 家具の上に 物を置いていない	☐ 家具転倒で 避難口を塞がない ようにしている	☐ タンス下部に重い ものを入れるように している	☐ 食器棚の物は 整理し減らしている
☐ ポール式は ストッパー式と 併用している	☐ 固定器具の取付時 壁の下地を確認 している	☐ コンクリート壁には ボルトや粘着式を 使用している	☐ キャスターはロックし 固定器具を使っている
家具の固定方法について			
☐ 家具の開き扉には 解放防止器具を 取り付けている	☐ 大型家電には 専用固定器具を 使用している	☐ 棚の収容物に 滑り止めマットを 敷いている	☐ ガラスには飛散防止 フィルムを貼っている

チェックが入らない場合は、対策が必要になります。お気軽にご相談ください。

なぜ家具類の転倒・落下・移動防止対策が必要なの?

ケガや火災・避難障害につながるからです

【近年発生した地震における家具類の転倒・落下・移動が原因のけが人の割合】



ご家族の負傷、火災の発生、避難障害の発生を防ぐためには、家具類の転倒・落下・移動防止対策が非常に大切です。



ケガ

近年発生した地震でけがをした原因を調べると、**約30～50%**の人が、家具類の転倒・落下・移動によるものでした。

火災

家具などがストーブなどに転倒・落下することで、火災が発生するなど、二次的な被害も引き起こします。

避難障害

避難通路、出入り口周辺に家具類を置くと、つまずいてケガをしたり、避難の妨げになることがあります。

